



当社は1956年に鉄のリサイクルを主業として創業した。後に、銅やアルミ等の非鉄金属やプラスチックなどのづくりの原材料が多様化する時代を迎えると、当社がリサイクルする素材も多岐にわたるようになり、現在は自動車や家電、産業機器や建物等をリサイクルする総合リサイクル業として、再生資源を素材メーカーに供給している。

2001年施行の家電リサイクル法に合わせて当社が開設したリサイクルファーム御津は、大臣(経済産業大臣および環境大臣)認定と家電メーカーの委託の双方を受けた、中国・四国地方では唯一の再商品化施設で、年間約6万台の使用済み家電をリサイクルしている。見学者も多く、これまでに累計で2万3000人以上を受け入れている。



高品質を支える人の手と目による「徹底分解・徹底選別」



自社オリジナルのリサイクルプラント

平林金属株式会社

- 資本金：9,980万円
- 設立：1960年7月
- 従業員数：412名(2023年4月)
- 本社所在地：〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野347-104
- 事業内容：総合リサイクル業
- URL：<https://www.hirakin.co.jp/>

2015年には一般消費者向け有人式資源集積ステーション「えこ便」を開設した。岡山県、鳥取県に計5拠点を展開し、会員数は13万5000人。小型家電や金属類、古紙などを集積するとともに、環境教室や地域の講座等を通じてリサイクルに関する情報発信を積極的に行っている。こうした活動が評価され、グッドデザイン賞(2016年)、環境大臣賞(2019年)、経済産業大臣賞(2020年)を受賞した。特に、対極的にみられる両省からの表彰はまれに見るケースと思われる。当社には業界では珍しい技術開発部があり、オリジナルのリサイクル設備とノウハウで様々な素材のリサイクルを実現してきた。製造メーカーが「サーキュラーエコノミー」型に移行していく中で当社の技術に興味を持つてもらえる機会も増えており、メーカーとの連携が加速している。

当社は鉄のリサイクルから始まり、非鉄金属やガラス・プラスチックなど、リサイクルする素材の種類が増えてきました。地域活動やスポーツにも力を入れており、男女のソフトボールチームは日本リーグに所属しています。

2022年には、「2022 SDGs」の言葉ができる前から取り組んでいます。今こそ本領發揮魅せる時」を年間スローガンに掲げました。年間スローガンは毎年、社内公募で選んでいます。そして2023年、最後のピースであった目標1「貧困をなくす」を達成し、現在17の目標の全てを達成中です。社員一同、地域あつての社業という想いで仕事にもSDGsにもがんばって取り組んでいます。

今、「カーボンニュートラル」の実現に向けて、われわれの扱うリサイクル原料がCO₂を削減する手段として脚光を浴びつつあります。この期待に応えられるよう、努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

省資源循環型社会の構築に向けて

MESSAGE

平林 実
ひらばやし みのる

